



2021年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年9月11日

上場会社名 株式会社フルスピード 上場取引所 東
 コード番号 2159 URL http://www.fullspeed.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 竹晴
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 グループ経営管理本部長 (氏名) 小宮山 雄己 TEL 03-5728-4460
 四半期報告書提出予定日 2020年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 2021年4月期第1四半期の連結業績（2020年5月1日～2020年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第1四半期	4,874	△10.1	171	△26.4	166	△29.8	101	△26.4
2020年4月期第1四半期	5,421	4.0	232	△23.3	237	△19.9	137	△22.3

(注) 包括利益 2021年4月期第1四半期 99百万円 (△29.1%) 2020年4月期第1四半期 140百万円 (△21.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第1四半期	6.55	—
2020年4月期第1四半期	8.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期第1四半期	7,336	4,269	58.1	276.36
2020年4月期	7,163	4,221	58.9	272.90

(参考) 自己資本 2021年4月期第1四半期 4,265百万円 2020年4月期 4,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年4月期の連結業績予想（2020年5月1日～2021年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,200	△4.5	700	△34.8	680	△37.2	430	△36.1	27.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期1Q	15,571,000株	2020年4月期	15,571,000株
② 期末自己株式数	2021年4月期1Q	134,946株	2020年4月期	122,046株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期1Q	15,440,261株	2020年4月期1Q	15,570,954株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料）

速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済・金融政策などを背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善により、総じて緩やかな回復基調が続いている一方で、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外の経済活動については先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる事業領域である国内インターネット広告市場におきましては、2019年には前年比19.7%増の約2兆1,048億円（出所：株式会社電通「2019年 日本の広告費」）となり高い成長を示しました。

また、動画メディアの台頭に伴う動画広告市場の伸長や、デバイスの多様化に加え、ソーシャル・メディアが普及する等、インターネット広告市場においては、広告主のターゲットとするユーザーに対し、適正にアプローチできる広告サービスが期待されております。

このような事業環境の下、当社グループは、テクノロジー & マーケティングカンパニー をスローガンに掲げ、ソーシャルメディアマーケティング*1を中心としたインターネットマーケティング事業や、「afb」「Webbridge」「ADMATRIX DSP」を中心とするアドテクノロジー事業の展開を強化しております。一方で、当社グループのコアアセットである、日本国内で蓄積されたマーケティングデータやノウハウ、基盤開発を活用し、顧客のマーケティング戦略を支援するソリューションを開発することに注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,874,218千円（前年同期比10.1%減）、営業利益は171,296千円（前年同期比26.4%減）、経常利益は166,482千円（前年同期比29.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は101,124千円（前年同期比26.4%減）となりました。

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

<インターネットマーケティング事業>

テクノロジーとデータに基づいたソーシャルメディアマーケティングを軸に中堅企業No.1のマーケティングパートナーを目指し、サービス拡販に取り組んでまいりました。

競争力の創造及び収益性の向上を実現するため、DX領域への参入や収益性及び生産性の向上を目的とした構造改革を実施いたしました。更に、ヘルスケア関連領域での専門性及び優位性の向上を目指し、事業構造の転換を推し進めた一方、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う旅行業界等の需要低迷の影響を受けました。

以上の結果、当事業の売上高は1,978,264千円（前年同期比5.2%減）、セグメント利益は74,055千円（前年同期比15.0%減）となりました。

<アドテクノロジー事業>

市場において確固たるポジションを獲得した、国内のパフォーマンスマーケティングプラットフォーム「afb」に加えて、グローバルのパフォーマンスマーケティングプラットフォーム「Webbridge」を展開いたしました。グローバル展開については継続し、将来的にはASEAN No.1のパフォーマンスマーケティングプラットフォーム事業になるべく積極的な事業展開を推進いたします。

また、B to Bマーケティング支援型のDSP*2「ADMATRIX DSP」を自社ブランドで展開し、データ連携に伴う独自技術によるターゲティング精度向上など、顧客満足度向上に取り組んだ一方、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う店舗型広告顧客案件の需要低迷の影響を受けました。

以上の結果、当事業の売上高は3,407,559千円（前年同期比13.1%減）、セグメント利益は197,405千円（前年同期比31.7%減少）となりました。

- *1 ソーシャルメディアマーケティング : ソーシャルメディア上での情報発信により、人々の繋がりを通じて拡散されるマーケティング手法。
- *2 DSP (Demand Side Platform) : 広告出稿を行う広告主サイドが使用する広告配信プラットフォームのこと。広告主サイドの広告効果の最大化を支援するツール。

(2) 財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ95,620千円増加し、6,543,763千円となりました。主な要因は、売掛金の増加294,047千円、現金及び預金の減少207,599千円によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ77,247千円増加し、792,685千円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加100,044千円によるものであります。

これらの結果、総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ172,868千円増加し、7,336,448千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ183,047千円増加し、2,679,920千円となりました。主な要因は、買掛金の増加223,328千円、未払法人税等の減少43,824千円によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ58,548千円減少し、386,939千円となりました。主な要因は、長期借入金の減少58,584千円によるものであります。

これらの結果、負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ124,499千円増加し、3,066,859千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ48,368千円増加し、4,269,588千円となりました。主な要因は、剰余金の配当による減少46,346千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上101,124千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期通期における業績予想につきましては、合理的に見積もることが困難な状況にあるため未定とさせていただきますが、業績予想の開示が可能となったため、2021年4月期業績予想を以下のとおりといたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	20,200	700	680
増減額 (B-A)	—	—	—
増減率	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (C) 2020年4月期実績	21,158	1,074	1,082
前年比増減額 (B-C)	△958	△374	△402
前年比増減率 (%)	△4.5	△34.8	△37.2

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,919,965	3,712,366
受取手形及び売掛金	2,198,082	2,492,130
前払費用	99,334	107,710
未収入金	22,994	17,811
その他	208,979	214,951
貸倒引当金	△1,214	△1,207
流動資産合計	6,448,143	6,543,763
固定資産		
有形固定資産		
建物	230,566	230,599
減価償却累計額	△127,247	△131,808
建物(純額)	103,318	98,790
工具、器具及び備品	245,351	246,496
減価償却累計額	△222,827	△225,100
工具、器具及び備品(純額)	22,524	21,396
その他	30,544	30,687
減価償却累計額	△12,057	△14,536
その他(純額)	18,487	16,151
有形固定資産合計	144,330	136,338
無形固定資産		
ソフトウェア	8,084	7,352
のれん	126,755	119,999
その他	52	52
無形固定資産合計	134,891	127,403
投資その他の資産		
投資有価証券	71,969	172,013
関係会社株式	28,540	27,092
破産更生債権等	192,171	191,961
繰延税金資産	105,550	101,363
差入保証金	194,135	193,840
その他	66,263	64,877
貸倒引当金	△222,415	△222,205
投資その他の資産合計	436,214	528,944
固定資産合計	715,437	792,685
資産合計	7,163,580	7,336,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,623,105	1,846,434
1年内返済予定の長期借入金	234,336	234,336
未払金	165,363	179,856
未払法人税等	109,808	65,983
未払消費税等	101,268	73,050
賞与引当金	74,700	92,200
その他	188,290	188,059
流動負債合計	2,496,872	2,679,920
固定負債		
長期借入金	407,608	349,024
資産除去債務	30,320	30,320
その他	7,559	7,595
固定負債合計	445,488	386,939
負債合計	2,942,360	3,066,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,887	898,887
資本剰余金	869,887	869,887
利益剰余金	2,480,578	2,535,356
自己株式	△46,885	△52,029
株主資本合計	4,202,467	4,252,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85	114
為替換算調整勘定	13,403	13,722
その他の包括利益累計額合計	13,489	13,837
非支配株主持分	5,262	3,649
純資産合計	4,221,220	4,269,588
負債純資産合計	7,163,580	7,336,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
売上高	5,421,266	4,874,218
売上原価	4,399,913	3,869,930
売上総利益	1,021,352	1,004,288
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	363,532	378,354
地代家賃	64,371	60,583
貸倒引当金繰入額	△1,533	△216
賞与引当金繰入額	21,900	17,500
減価償却費	9,115	9,780
のれん償却額	4,441	6,756
その他	326,767	360,233
販売費及び一般管理費合計	788,596	832,991
営業利益	232,756	171,296
営業外収益		
受取利息	191	21
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	1,166	—
消費税差額	—	1,161
雑収入	9,594	—
その他	727	355
営業外収益合計	11,680	1,539
営業外費用		
支払利息	724	890
支払手数料	1,709	1,649
為替差損	4,054	924
持分法による投資損失	—	1,448
その他	712	1,440
営業外費用合計	7,200	6,353
経常利益	237,236	166,482
税金等調整前四半期純利益	237,236	166,482
法人税、住民税及び事業税	92,922	62,796
法人税等調整額	6,574	4,174
法人税等合計	99,497	66,970
四半期純利益	137,739	99,511
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	357	△1,612
親会社株主に帰属する四半期純利益	137,382	101,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	137,739	99,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	29
為替換算調整勘定	3,086	318
その他の包括利益合計	3,088	347
四半期包括利益	140,827	99,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,470	101,472
非支配株主に係る四半期包括利益	357	△1,612

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年5月1日 至2019年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	2,068,933	3,257,992	5,326,925	94,340	5,421,266
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,287	661,359	679,647	28,720	708,368
計	2,087,221	3,919,352	6,006,573	123,060	6,129,634
セグメント利益	87,080	289,133	376,213	△9,557	366,656

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に情報メディア事業(情報メディアサイトの運営)、クリエイティブ事業(WEBサイト及びLP制作等)を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	376,213
「その他」の区分の利益	△9,557
セグメント間取引消去	934
全社費用(注)	△134,835
四半期連結損益計算書の営業利益	232,756

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年5月1日 至2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット マーケティング事 業	アドテクノロジー 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,956,268	2,758,377	4,714,645	159,573	4,874,218
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21,995	649,182	671,178	40,043	711,222
計	1,978,264	3,407,559	5,385,824	199,616	5,585,441
セグメント利益	74,055	197,405	271,461	26,673	298,135

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に情報メディア事業(情報メディアサイトの運営)、クリエイティブ事業(WEBサイト及びLP制作等)を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	271,461
「その他」の区分の利益	26,673
セグメント間取引消去	934
全社費用(注)	△127,773
四半期連結損益計算書の営業利益	171,296

(注) 全社費用は、各報告セグメントに配分していない営業費用であり、主に管理部門に係る費用であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。